リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率

集計対象期間：2025年6月1日～2026年5月31日

肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数（分母）	分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策が実施された患者数（分子）	リスクレベルが「中」以上の手術を施行した患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率
218	81	37.15%

2025年6月1日から2026年5月31日までに退院された患者さんを対象とした件数です。
周術期の肺血栓塞栓症の予防行為の実施は発生率を下げることにつながります。
肺血栓症の予防に積極的に弾性ストッキング等を行っております。